

「学習センターを目指した学校図書館」 ～子どもたちの学力向上に向けて～

・2019年度 府市合同研究発表会

大阪市立淀中学校

中森 敬子

【1】淀中学校の現状

- 校舎建て替え中
- 図書室はプレハブの仮校舎
- 昼休みは毎日開館
- 放課後はほぼ毎日開館
- 土曜日は月に2~4回学習会を開催(午前中)
- 図書室は生徒たちの人気スポット



昼休みの様子

人気の漫画コーナー



【2】問題点

- プレハブの仮校舎のため、かなり狭い
- バーコード化されていない
- 蔵書にやや偏りがある

プレハブ仮校舎での 学習会

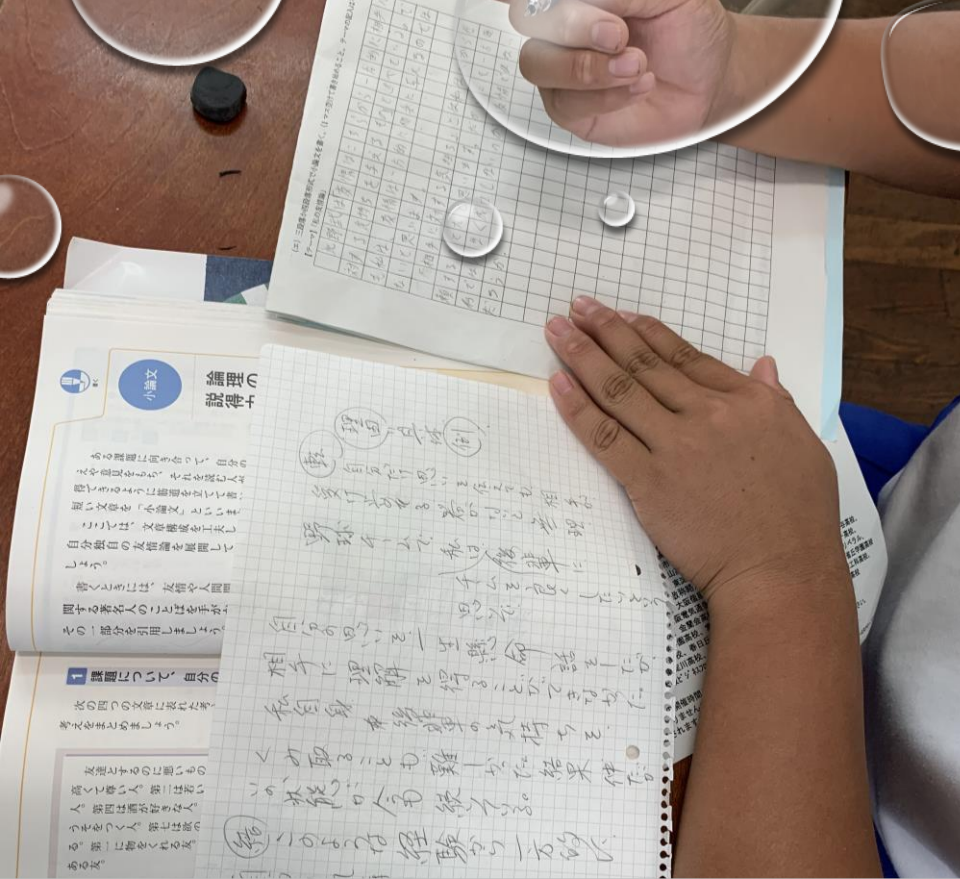


【3】淀中学校の取り組み

- 昼休みの図書館開放
- 放課後学習会
- 土曜学習会、作文教室
- 入試コーナーの設置
- 聴覚コーナーの設置

テスト前には生徒であふれかえり、図書室は満席
卒業生の学習ボランティアが指導





「書く力」を養成するための作文教室

土曜学習会の後、調理実習 学習ボランティアと生徒が共に昼食会



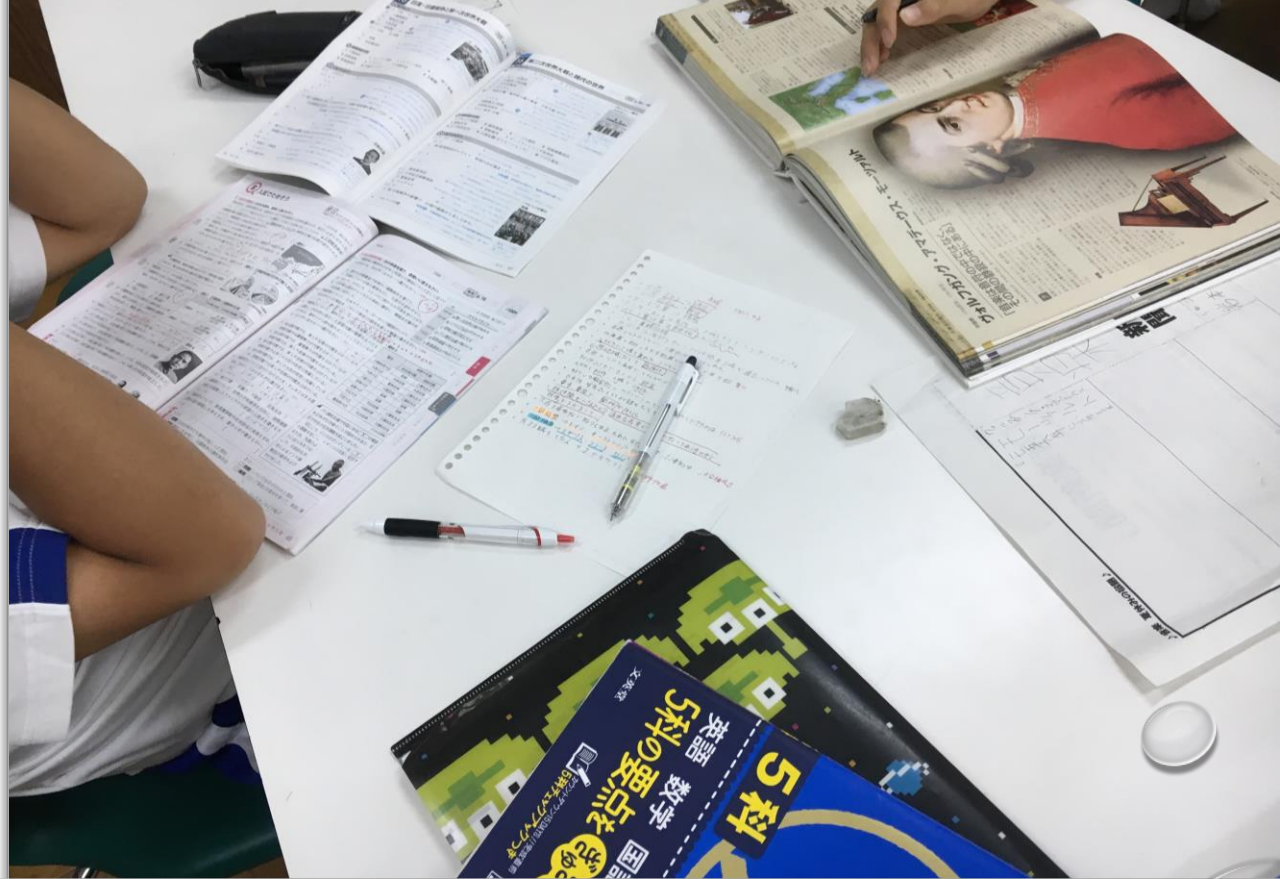
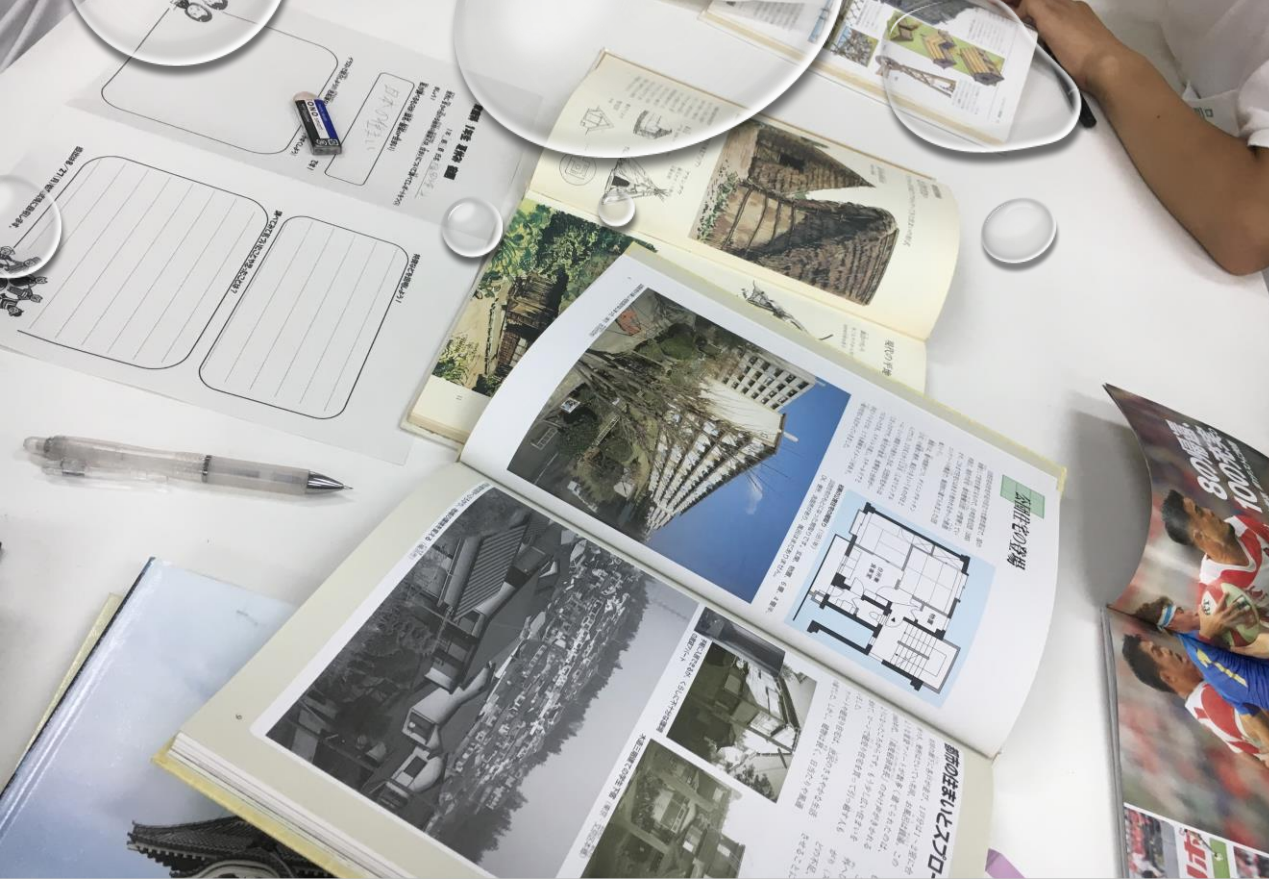
【4】授業で使える図書館

- 【地域の公共図書館との連携】
- 西淀川図書館の団体貸し出しを利用
- 西淀川図書館のお話ボランティア「ぱたぽんさん」によるストーリーテリング
- 【主体的対話的な学びのために】
- グループワーク
- タブレット端末と併用



• 公共図書館の団体貸し出しを利用



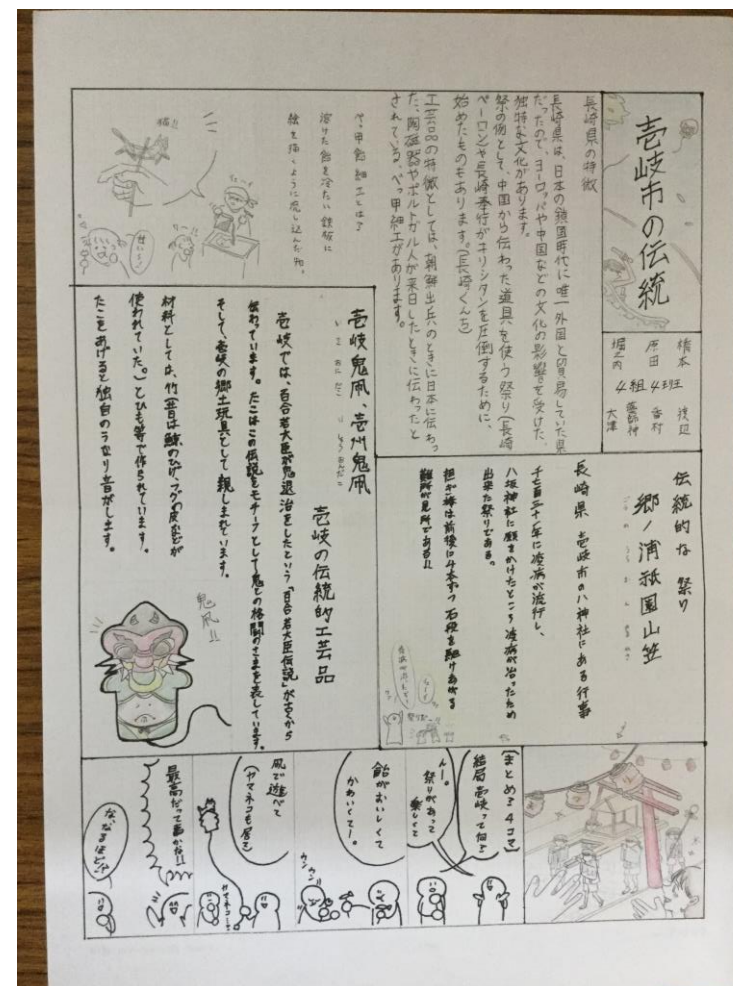


夏休み課題に活用

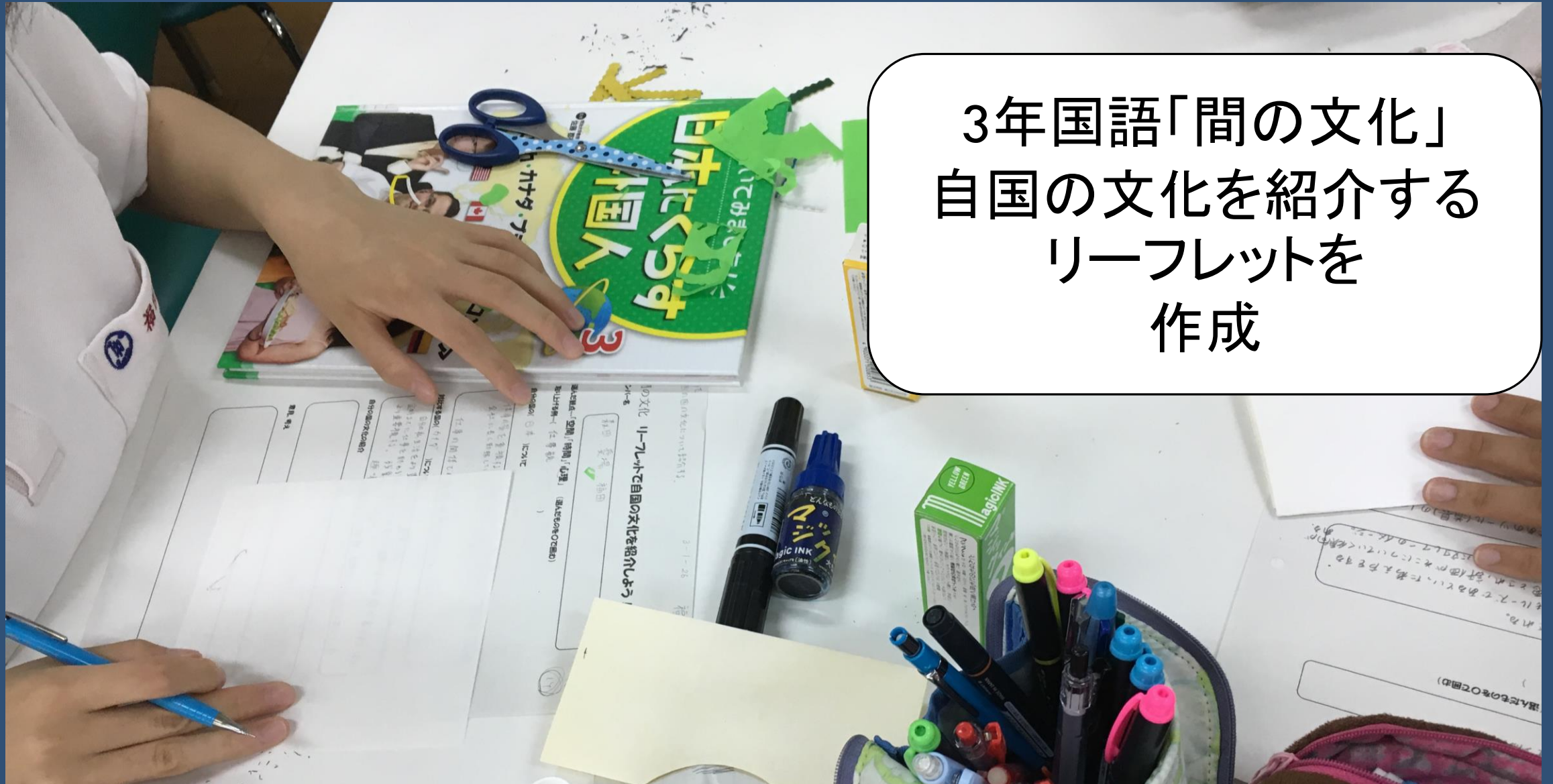
ぱたぽんさんによるストーリーテリング



修学旅行新聞を作成し、 研究発表



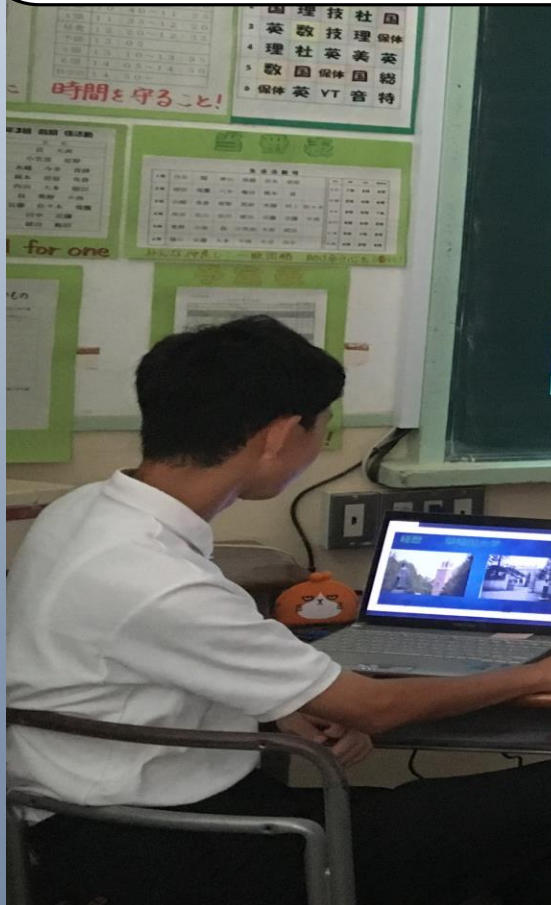
3年国語「間の文化」
自国の文化を紹介する
リーフレットを
作成



文化祭で発表



2年 国語「短歌の世界」
通釈および作者について調べ、
パワーポイントを使用したプレゼン



【その他の活動】

- 辞書を使用した文字の成り立ちを学習→
篆書を学び、篆刻に挑戦
- 読書活動を推進し、書評漫才グランプリに
出場

辞書を使って文字の 歴史を学ぶ

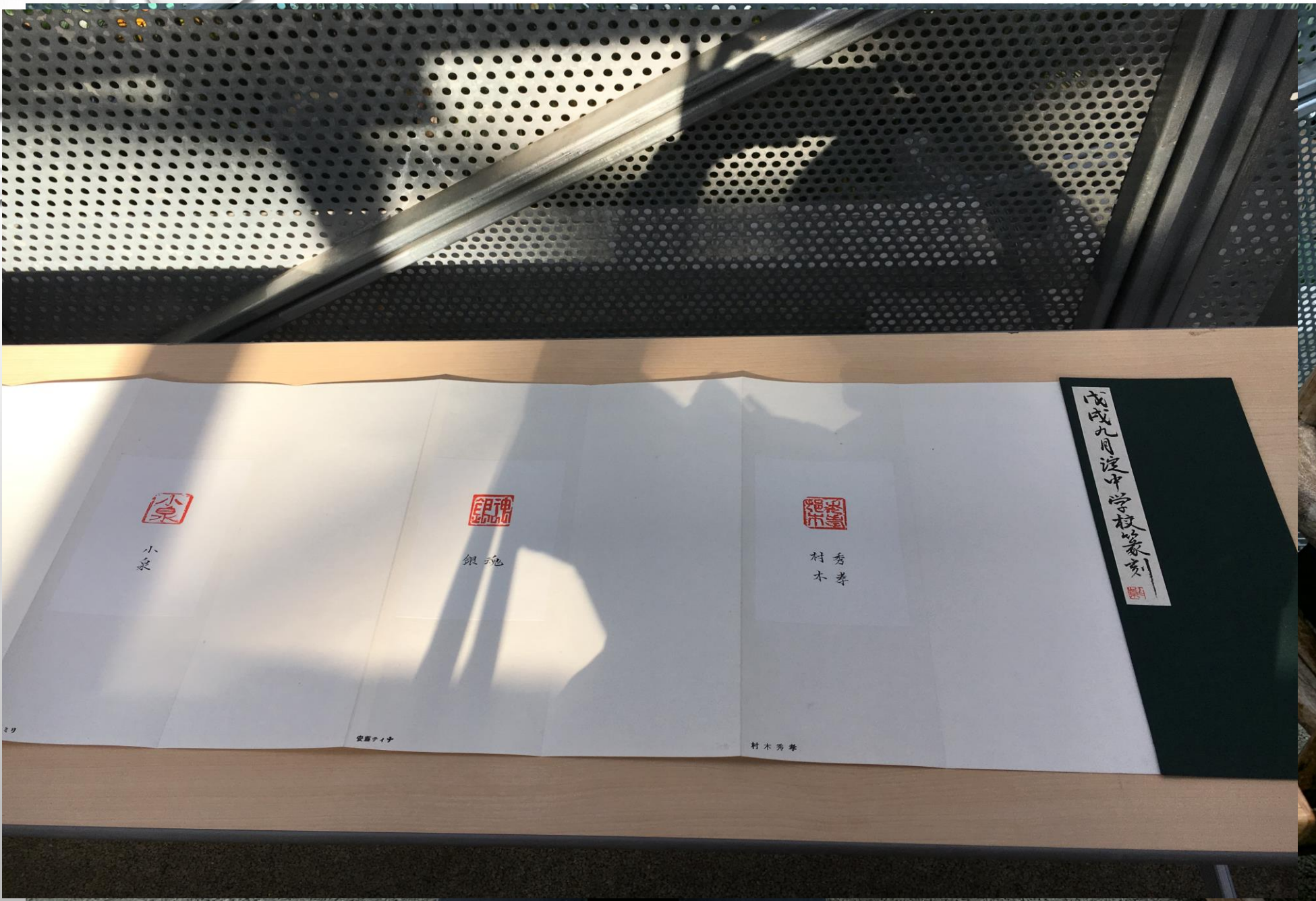


原田の森ギャラリー見学



氏名 船石 美羽 美羽

総合文化祭に出展





書評漫オグラランプリに
出場

【5】学習センターとしての図書館を目指して

- バーコード化
- パソコン導入...オンラインでの検索、学習教材
- 授業で利用できる
- 子どもたちの憩いの場